LIXIL
INAX

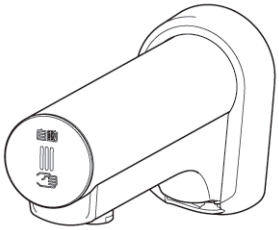
保証書付
（裏表紙）
定期点検情報掲載

取替用オートマージュ
乾電池タイプ

AM-160CD型

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

■各部の名称 …… 1
■安全上のご注意 …… 2

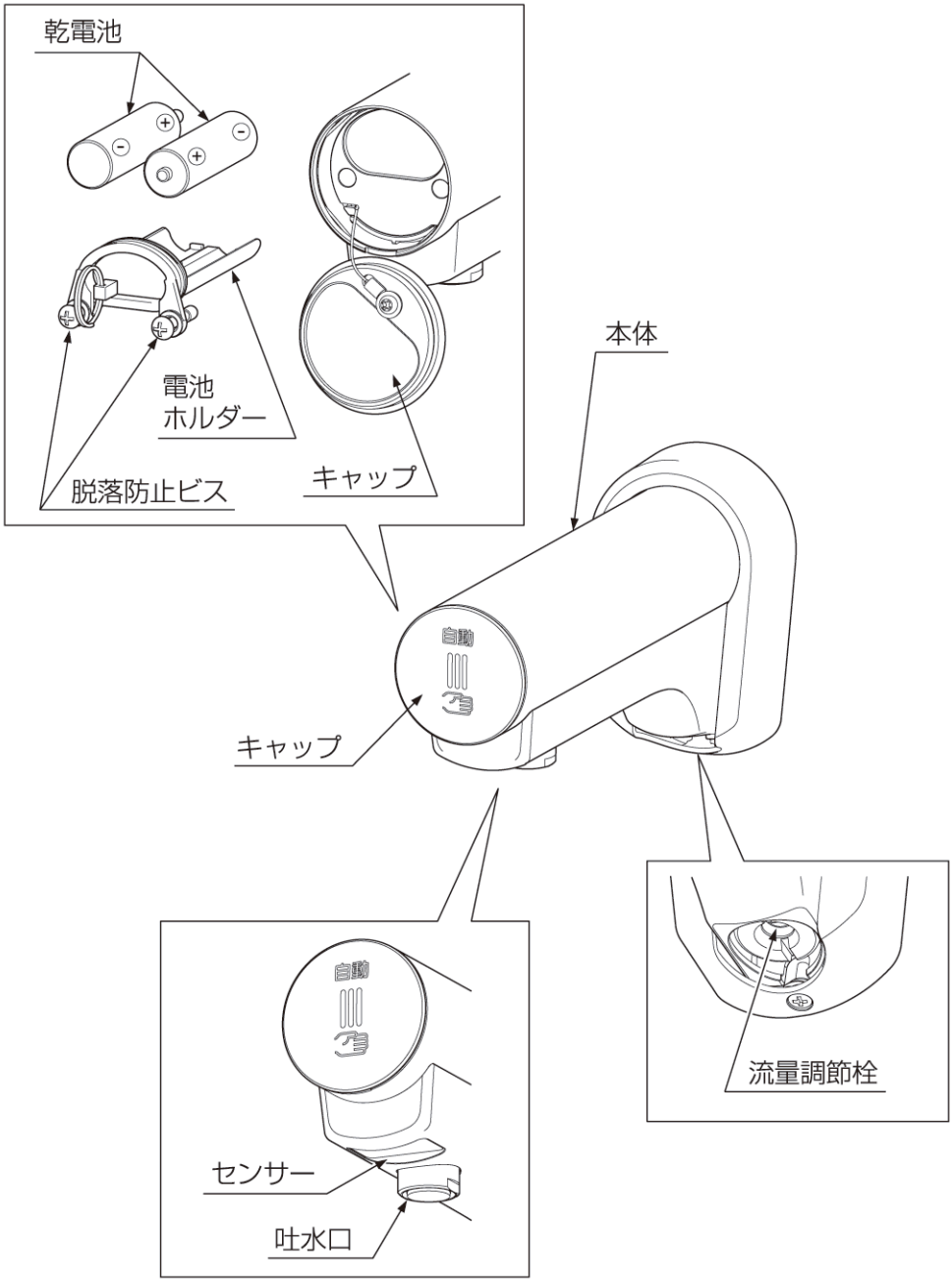
■ご使用の前に …… 6
■ご使用方法 …… 7
■凍結の恐れがある場合 …… 8
■乾電池の寿命と交換について …… 9

■日常のお手入れ …… 12
■定期的なお手入れ …… 13
■定期的な部品交換のお願い …… 16

■修理を依頼される前に …… 18
■仕様 …… 20
■アフターサービスについて …… 21

保証書 …… 裏表紙

各部の名称



安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物理的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

……「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

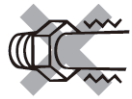
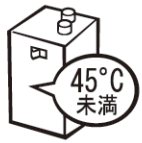
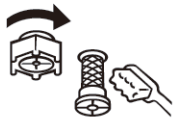
（禁止）
……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

（分解禁止）
……「分解してはいけません！」

（水場禁止）
……「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

（指示）
……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動禁止記号です。）

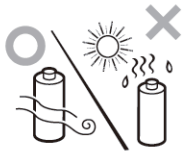
⚠警　告：ヤケドをしないために

（禁止）	**定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。** ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
（禁止）	**通水温度は45℃以上にしないでください。** **なお、誤作動などによるヤケド防止のため、40℃以下をおすすめします。** ※水栓が破損し、ヤケドや家財を濡らす恐れがあります。	
（指示）	**ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナーを緩めずに流量調節栓を閉めてから行ってください。（P．13参照）** ※閉じずに作業を行うと湯・水が噴出してヤケドをしたり、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

⚠警　告：発火、感電防止のために

（禁止）	**水につけたり、水をかけないでください。** ※発火、ショート、感電の原因になります。	
（禁止）	**水道水および飲料可能な井戸水以外は使用しないでください。** ※商品の内部腐食により、発火、ショート、感電の原因となります。	
（禁止）	**トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウェットティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。** ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
（分解禁止）	**修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。** ※発火、感電したり、異常動作してケガすることがあります。	

⚠警　告：発火、感電防止のために

（水場禁止）	**バスルームや屋外などの水がかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では使用しないでください。** ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
（禁止）	**異なる種類の乾電池や新旧の乾電池を混用しないでください。** ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。	
（禁止）	**乾電池（充電式乾電池を除く）を充電しないでください。** ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。	
（禁止）	**乾電池を分解・加工・改造しないでください。** ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。	
（禁止）	**乾電池を水の中に入れないでください。** ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。	
（禁止）	**乾電池を加熱したり、火中に投げ入れないでください。** ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。	
（禁止）	**乾電池を強制放電しないでください。** ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。	
（指示）	**乾電池の液が漏れたときは液をきれいにふき取ってください。万一、液が体についたときは、水でよく洗い流してください。漏液した乾電池は使用しないでください。** ※漏れた液をきれいにふき取らないと、故障の原因になります。	
（指示）	**乾電池を機器に使用するまでの間、または機器から取り外して保管するときなどは、風通しの良い、乾燥したあまり湿度の上がらない場所に保管してください。** ※湿度が高いと乾電池に露（水分）がつき、ショートすることがあります。また高温下に長い間放置されると性能が低下します。	

⚠注　意：正しくお使いいただくために

（禁止）	**衝撃をあたえたり、もたれかかったりしないでください。** ※破損してケガしたり、漏水や故障の原因となります。	
（禁止）	**吐水口をふさいだ状態での使用はおやめください。** ※吐水口部から水が浸入し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
（指示）	**感知領域内に障害物が入らないようにしてください。** ※誤作動し、予期しない事故の原因になります。	
（指示）	**直射日光の当たる場所での使用はおやめください。** ※誤作動や故障などによる、予期しない事故の原因になります。	
（指示）	**メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。** ※メッキ面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。	

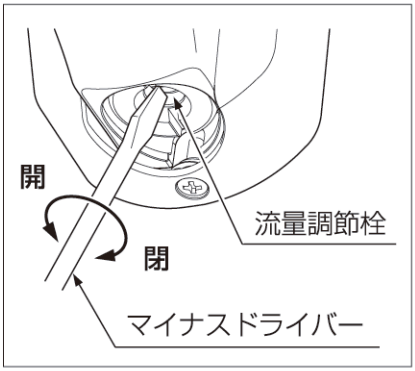
⚠注　意：凍結防止のために

（指示）	**凍結の恐れがあるときは、凍結予防の措置を行ってください。** ※変形したり故障して、漏水の原因になります。	
（指示）	**凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。** ※水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となります。配管部などに保温剤を巻いてください。凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。	

ご使用前に

流量の調節

マイナスドライバーで流量調節栓を回し、流量を調節する。



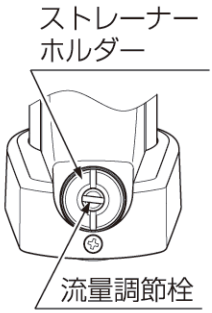
ポイント

流量の目安は1Lの容器いっぱいにするのに約15秒から30秒。

注 意

誤って流量調節栓の外側のストレーナーホルダーを回さないでください。

※流量調節栓が開いている状態で、ストレーナーホルダーが緩むと湯・水が噴出してヤケドをしたり、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



ご使用方法

センサーによる自動吐水

吐水口の下に手を差し出すとセンサーが感知し吐水します。手を引くと約1～2秒後に止まります。

ポイント

- 1分間吐水が続くと自動的に止水します。
  再び吐水させたいときは、一度手を引き、再び手を差し出します。
- センサーは、光を透過してしまうガラスなどでできたコップや花瓶などを感知できません。
- 感知物の色や形によっては感知しにくいことがあります。

省エネモード

省エネのため、使用間隔が90分以上あると、センサーの応答速度が遅くなります。
1度使用すると元の応答速度に戻ります。

凍結の恐れがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますので、
ご注意ください。
当製品には水抜き機構はありませんので、凍結が予想される場合は、
水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

乾電池の寿命と交換について

電池寿命について

乾電池はアルカリ単3乾電池2本を使用して、4000回／月の使用頻度で約2年間使用できます。使用頻度や環境温度によっては短くなったり、長くなったりします。

注 意

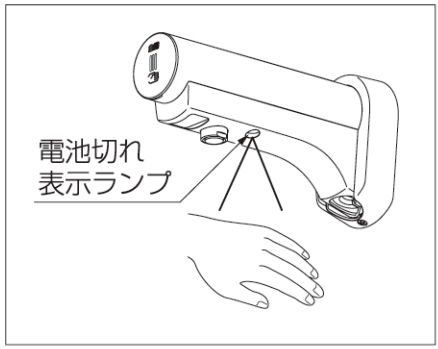
●異なる種類や新旧の乾電池を混用しないでください。
●使い切った乾電池は早めに取り出してください。
※乾電池の液が漏れて、機器の故障の原因になります。

電池交換のお知らせ

センサーを感知させても吐水しない場合は電池切れの可能性があります。

[電池切れの確認方法]

センサーを感知させた後、吐水口の下から電池切れ表示ランプをご確認ください。
赤色に点滅（4秒に1回の間隔）している場合は電池の交換が必要です（電池切れ後、約1週間継続）。



電池切れ表示ランプが点滅しない場合でも、正常に作動しない場合は電池切れの可能性があるので、電池を交換してください。

注 意

乾電池を2年以上使用している場合は交換してください。
※乾電池の液が漏れて、機器の故障の原因になります。

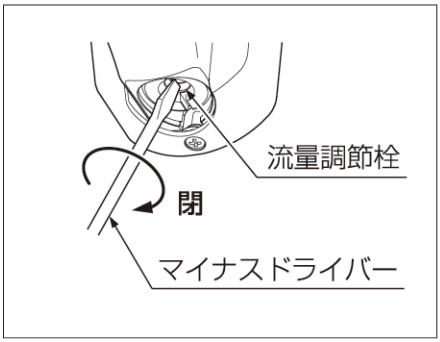
乾電池の交換方法

以下の要領で電池交換をしてください。

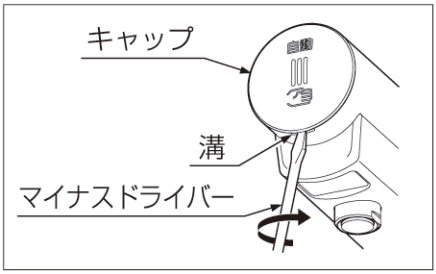
(1)マイナスドライバーで流量調節栓を閉める。

注 意

吐水口周りが濡れている場合は、タオルなどでふき取ってください。
※吐水口周りが濡れていると、電池の交換時に電池ホルダー内に水が入る恐れがあります。



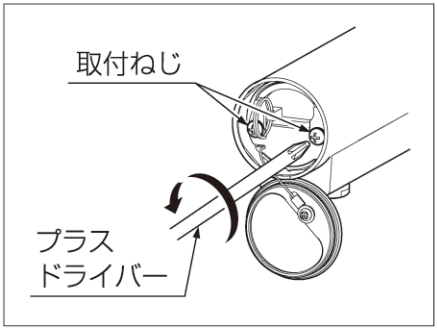
(2)本体先端のキャップの溝にマイナスドライバーを差し込みひねって、キャップを外す。



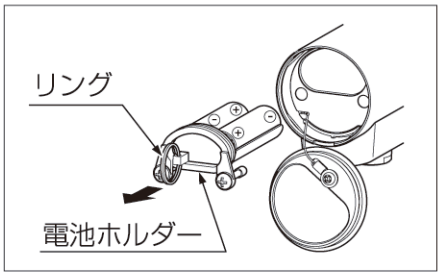
(3)プラスドライバーで内側の取付ねじ2本を抵抗がなくなるまで緩める。

ポイント

取付ねじは脱落防止ねじになっているため、取付ねじが前後に動く状態になれば電池ホルダーを取り外すことができる。

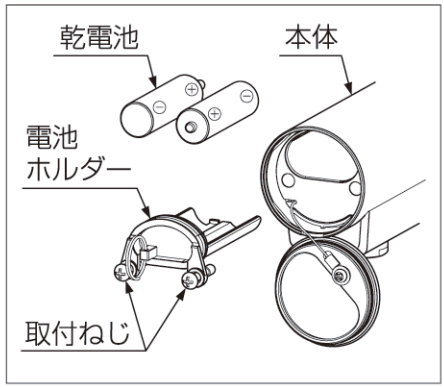


(4)リングを引張り、電池ホルダーを取り出す。



(5)古い乾電池を外し、乾電池の方向に注意して、新しい単3乾電池2本を電池ホルダーにセットする。

(6)電池ホルダーを本体に差し込み、プラスドライバーで取付ねじ2本を締める。



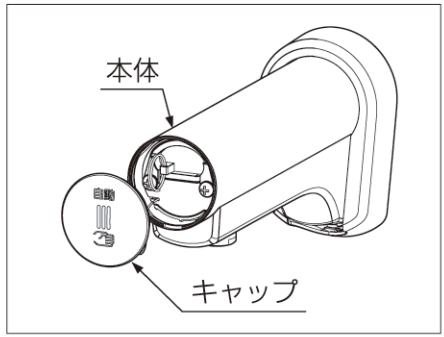
注 意

● 電池ホルダー内に水が入らないようにしてください。
※水が入ると故障の原因になります。
●乾電池を取り付けるときには、センサーの下に障害物がないことを確認してください。
※本製品には、感知距離を自動で調整する機能が内蔵されています。障害物があると感知距離が適正に設定できません。センサーの下に障害物があったり、調整中に手をかざしてしまい感知距離の調整がうまくいかなかった場合は、乾電池を取り外し、5秒以上経過した後に取り付け直すと感知距離を再調整します。

(7)キャップを本体に押し込み取付ける。

ポイント

キャップに表示されている自動の文字が上下正しくなるように取り付ける。



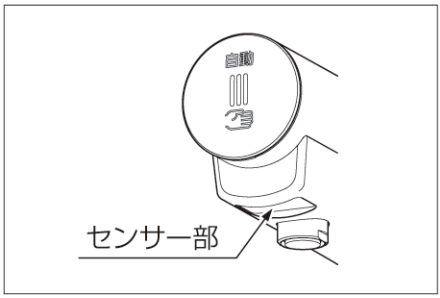
(8)流量の調節を行う。
（「流量の調節」P.6参照）

日常のお手入れ

布などを使用したお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●吐水口部、機能本体部、センサー部表面の汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。



注 意

本体部、センサーの表面を傷つけたり、侵したりする恐れのあるものは使用しないでください。

●クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
●シンナー、ベンジン等の溶剤
●酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、パイプ用の洗浄剤類
●ナイロンたわし、ステンレスたわし、ブラシ等

※ヒビ割れや変色の原因となります。まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。
※センサーの表面に汚れやキズがつくと、感知距離が短くなったり、感知しなくなる恐れがあります。

●酸性・アルカリ性の洗剤は本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となりますので使用しないでください。また、掃除で酸性洗剤等を使った場合などはすぐに本品を十分水洗いしてください。
●メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
●壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

定期的なお手入れ

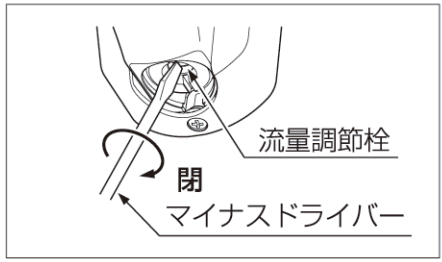
ストレーナーの掃除

流量が少なくなった場合や吐水が乱れてきた場合は、ストレーナーのゴミ詰まりが考えられます。ときどき次の要領で掃除してください。

(1)マイナスドライバーで流量調節栓を閉める。

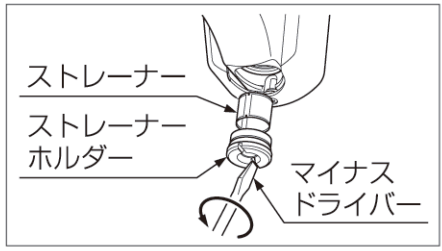
ポイント

センサーの真下に手やマイナスドライバーが入らないようにして作業を行う。

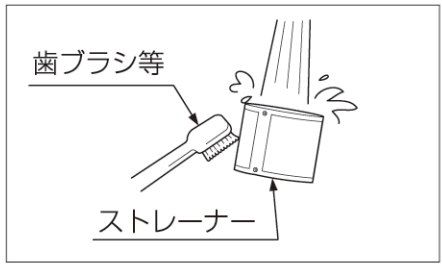


(2)手を差し出し、センサーを感知させ、止水確認、圧抜きをする。

(3)マイナスドライバーで流量調節栓の外側にあるストレーナーホルダーを取り外し、流量調節栓の中に収まっているストレーナーを取り出す。



(4)歯ブラシ等を使ってストレーナーに詰まったゴミ等を洗い流す。



(5)（3）～（4）の逆の手順でストレーナーを取り付け後、流量の調節を行う（「流量の調節」P.6参照）。

確 認

水漏れがないこと。

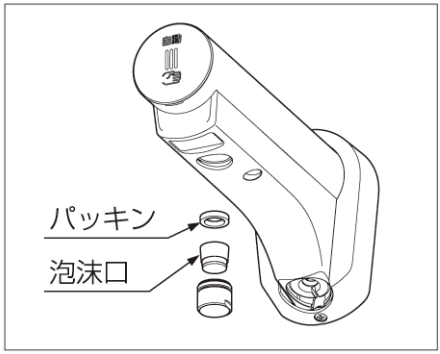
泡沫口の掃除

流量が少なくなった場合や吐水が乱れてきた場合に、ストレーナーの掃除（P．13参照）を行っても解消されない場合は、泡沫口のゴミ詰まりが考えられます。次の要領で掃除してください。

(1)マイナスドライバーで流量調節栓を閉める。
(2)泡沫口を工具（スパナ(対辺17mm)）で取り外し、泡沫ユニットを水で掃除する。

注 意

- ●泡沫口の取り外しの際には、必ず、布などを当てて工具を掛けてください。
  ※直接工具を掛けると、泡沫口をキズつける場合があります。
- ●パッキンを紛失しないように注意してください。
  ※パッキンを紛失すると、漏水の原因になります。



水まわりの水漏れ（年2回以上）

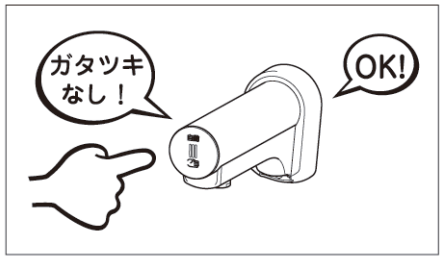
- ●水まわりの水漏れがないか点検してください。
- ●見えない部分は特に注意が必要です。
  背面カバーを少し手前に動かして取付部に水漏れがないことを確認してください。

※劣化・摩擦などで部品が破裂し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

水栓本体のガタツキ（年2回以上）

水栓本体のガタツキがないかを確認してください。
※配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。



水栓本体にガタついている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

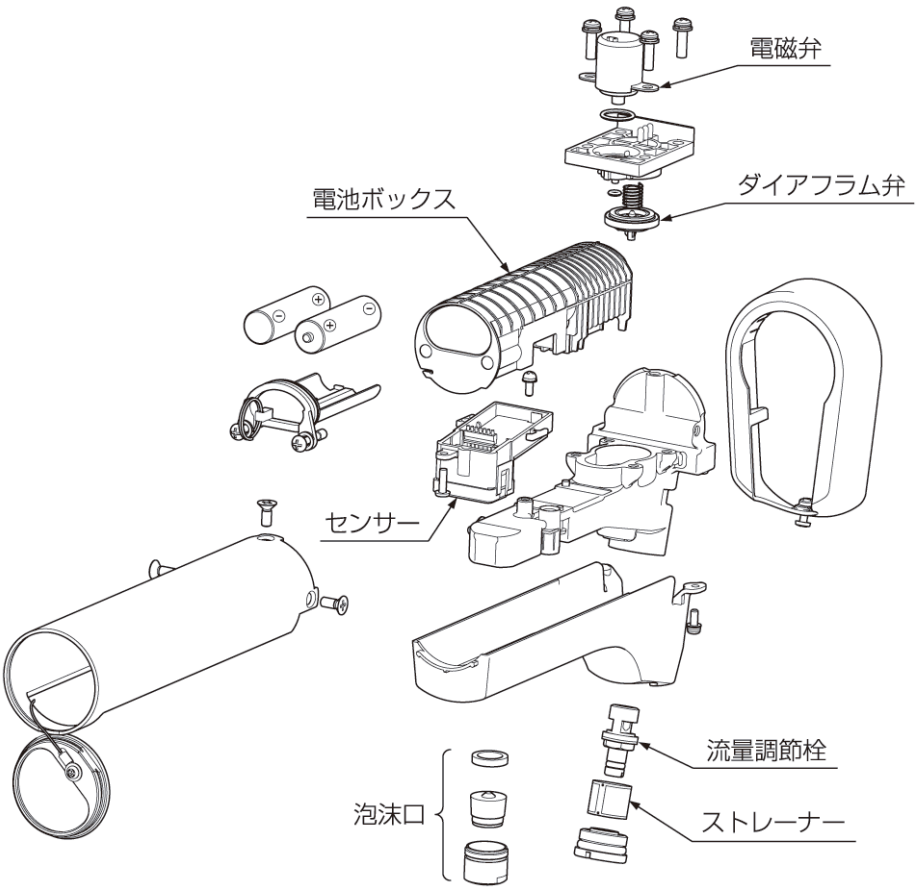
定期的な部品交換のお願い

摩耗劣化する部品交換のお願い

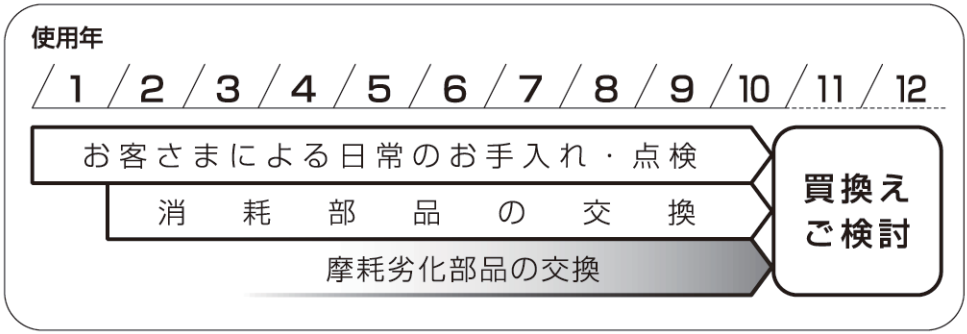
●部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。

●摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）ダイアフラム弁、電装品（電磁弁、センサーなど）、パッキンなど

●部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。



定期的な点検・部品交換のめやす



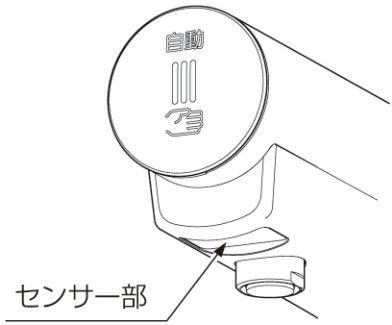
修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。

故障の状況	確認内容	処置方法	参照項目
吐水しない（感知距離が短い）	流量調節栓は開いていますか？	流量調節栓を開く。	流量の調節（P.6）
	断水中ではありませんか？	回復するまで待つ。	—
	ストレーナーや泡沫口にゴミ等がつまっていませんか？	ゴミ等を除去する。	ストレーナー・泡沫口の掃除（P.13、P.14）
	センサーの前に障害物はありませんか？	障害物を取り除く。	—
	センサー表面が汚れていませんか？	汚れをふき取る。	日常のお手入れ（P.12）
	乾電池が正しくセットされていますか？	乾電池を正しくセットする。	乾電池の交換方法（P.11）
	電池切れになっていませんか？	乾電池を交換する。	乾電池の交換方法（P.10）
	乾電池交換時にセンサーの前に障害物がありませんでしたか？	乾電池を入れ直す。	乾電池の交換方法（P.10）
	上記の箇所を確認しても吐水しない場合は、流量調節栓を閉じて、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。		
流量が少ない	流量調節栓を開いていますか？	流量調節栓を開き、流量を調節する。	流量の調節（P.6）
	ストレーナーや泡沫口にゴミ等がつまっていませんか？	ゴミ等を除去する。	ストレーナー・泡沫口の掃除（P.13、P.14）
止水しない（勝手に水が出る）	センサーの前に障害物はありませんか？	障害物を取り除く。	—
	センサー表面が汚れていませんか？	汚れをふき取る。	日常のお手入れ（P.12）
	センサー表面に水滴が付着していませんか？	水滴をふき取る。	日常のお手入れ（P.12）
	上記の箇所を確認しても吐水しない場合は、流量調節栓を閉じて、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。		
吐水が乱れる	泡沫口が汚れていませんか？	ゴミ等を除去する。	ストレーナー・泡沫口の掃除（P.13、P.14）
吐水口からポタポタ水が落ちる	施工時に配管内のゴミを流しましたか？	ストレーナーの掃除を行う。また大流量で吐水を行い、水栓内の細かいゴミを洗い流す。	ストレーナー・泡沫口の掃除（P.13、P.14）
	泡沫口がしっかり締まっていますか？	泡沫口をしっかり締める。	—
	上記の箇所を確認しても吐水しない場合は、流量調節栓を閉じて、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。		

水汲み時に吐水が止まってしまう

コップ等で水汲み時水面が上がると感知しなくなることがあります。
センサー部にコップ等を近づけることで感知しやすくなります。



仕様

電源　乾電池	DC3V（単3アルカリ乾電池2本）
消費電力	待機時0.1W以下　使用時3W以下
使用圧力範囲	0.05MPa（流動圧）～0.75MPa（静水圧）
使用可能水質	水道水および飲料可能な井戸水　※1
使用環境温度範囲	0～40℃
使用環境湿度範囲	90%RH以下
適正流量範囲	2～4L／分
感知方法	距離測定式赤外線センサー
感知距離 （グレーカード：80mm角）	自動設定（感知距離自動調節機能内蔵）
感知エリア幅	約φ10mm
給水接続	PJ1/2

※1飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.18）を参照して確認してください。

⚠注　意

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※破損しケガをする恐れがあります。

保証と保証期間

この取扱説明書には保証書がついています。取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますが、取扱店の記入がない場合は取扱店にご連絡ください。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

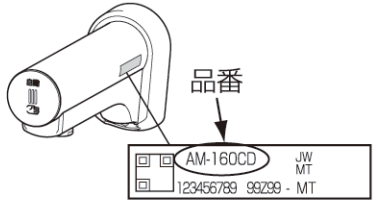
≪保証期間中は≫
修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

≪保証期間が過ぎているときは≫
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

≪修理料金は≫
“技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

≪ご連絡していただきたい内容≫

1．ご住所、ご氏名、電話番号
2．商品名
3．品番（商品に表示、右図参照）
4．ご購入日
5．故障内容、異常の状況
6．訪問ご希望日



品番シール

部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」（http://inax.lixil.co.jp/privacy/）をご覧ください。

LIXIL
INAX

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※　品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：取替用オートマージュ　乾電池タイプ　（品番：　　）			
保証期間	取付日より　2 ヶ年	取付日	年　月　日
お客さま	おなまえ　　様	取扱店名	
	おところ		
	おでんわ （　　）　　－	TEL（　　）　　－	

無効

お客さまへ

- 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1．「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2．無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3．ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
4．保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
(1)用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
(2)指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
(3)お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
(4)お客さまが取扱説明書の記載内容に従わない水石けんを使用されたことにより起こりうる故障等の不具合
(5)専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
(6)建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
(7)経年変化使用に伴う外観上の現像（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
(8)海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
(9)小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
(10)天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障および損傷
(11)戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
(12)自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
(13)消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまり等による故障及び損傷
(14)水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう）
(15)寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
(16)給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
(17)保証書の期限切れまたは提示がない場合
(18)本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7．修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで

TEL ０１２０－１７９－４００
FAX ０１２０－１７９－４３０
※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日　9:00～17:00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターまで

TEL ０１２０－１７９－４１１
FAX ０１２０－１７９－４５６
受付時間：9:00～20:00
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/

株式会社 LIXIL
ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/

GMS-1587（13042）